

## 自分の活かしどころを考える

校長 水戸 巖

夏休み中も西中生は、北信越大会、コンクール、わたしの主張大会、市のボランティア活動への参加・・・等、様々な活動に取り組み、活躍してくれました。それぞれが、“自由時間”を上手に活用し、自分磨きを自ら行い、充実した夏休みを送ってくれたことと思います。

転入生1名を加え、2学期のスタートです。始業式では、「輝く」をテーマに以下の話をしました。

### ●自分の活かしどころを考える

2学期は、体育祭や合唱コンクール、西中ウォーキングといった大行事があります。また、学校だけが成長の場ではなく、地域活動など校外の活動もあります。これらの「場」を自分を成長させる舞台として、積極的に活用しましょう。そして、例えば、運動が苦手であっても体育祭で活躍・貢献することは可能です。自分の活かしどころを考えて力を発揮し、輝きましょう！

### ●「積み重ね」を大切にする

東京オリンピックの女子空手「形」で銀メダルを獲得した清水希容選手は、かつて次の言葉を残しています。

『1日1日の積み重ねが大きな結果を生み出すものになると思います。すぐできることよりも時間をかけてできることのほうが、本質的な強さだと思うんです。』

全日本空手道選手権大会7連覇。世界空手道選手大会でも複数回の優勝を果たしている実績も日々の鍛錬の賜物ですね。日々の積み重ねをし、“輝く”土台を築きましょう！

2学期の西中生の活躍を楽しみにしています。

## 2人そろって、表彰台へ ～ 北信越総体報告 ～

8月3日に富山県で開催された北信越総体の陸上、柔道に当校生徒が出場し、猛暑の中、頑張りました。柔道は、初戦惜敗でしたが、これまで培ってきた力を発揮してくれました。陸上は、見事、右のと通りの結果を残してくれました。

### 北信越総体・入賞！

【陸上】共通女子 200m

1位 

6位 



# 大舞台で堂々の発表・演奏

## ～ 県吹奏楽コンクール・わたしの主張長岡地区大会 ～



8月6日に長岡リリックホールで「わたしの主張長岡地区大会」が開かれ、見附市の代表として■■■■さんが、発表しました。結果は「奨励賞」です。自身の経験から感じていることを素直に語ってくれました。

また、7日には吹奏楽部が新潟市民芸術文化会館（りゅーとぴあ）で行われた県吹奏楽コンクールに臨みました。結果は「銀賞」です。目標としていた「西関東大会出場」の目標は叶いませんでしたが、大舞台そして大勢の観客の中、堂々の発表ぶりでした。

## CS・学校運営協議会を実施しました

諸事情により遅くなってしまいましたが、7月16日（金）に今年度第1回目のコミュニティスクール（CS）学校運営協議会を実施しました。以下のとおり報告いたします。

◎学校経営方針・教育理念を説明し、承認いただきました。

◎新型コロナウイルス対応の基本方針を説明し、ご理解いただきました。

※どう教育活動と両立させるかを吟味する。その際の判断基準として、文科省や県・市の通知やガイドライン、外部からの持ち込みを防ぐこと、他校等への影響などを総合的に判断して決定しています。例えば、今年度も水泳授業を中止といたしました。実施にあたってのガイドラインと当校の諸環境（更衣室の密回避、指導体制…）とを一つ一つ吟味し、遵守は難しいと判断した結果です。

◎次回の学校運営協議会に向けた話題提供として、「働き方改革」「部活動問題」について説明し、学校が抱えている課題について共有いたしました。

※今回、要項以外の資料を「プレゼンテーションソフト」を使用しペーパーレスにしましたが、「SDGsの理念にもかない、いいことである」とのお話もいただきました。

※夏休み中、熱中症や新型コロナウイルスの感染拡大が一層心配される状況となりました。改めてこのことについて注意喚起するとともに、状況によって今後の活動や計画、保護者の方の参加態様の変更（一層の制限等）もありうることを生徒にも話をいたしました。政府分科会・尾身会長は、「国民全体で危機感を共有することが重要」と指摘しています。何卒、ご理解いただきますとともに、家庭におかれましても予防をよろしくお願いいたします。

## 9月の予定

- 11日（土） 体育祭
- 13日（月） 体育祭振替休業日
- 17日（金） 新人戦激励会
- 21日（火） 明和会朝会
- 22日（水） 県央地区新人大会  
3年生確認テスト
- 25日（土） 中間テスト前部活動停止期間開始
- 30日（木） 中間テスト



子どもたちの活動の様子をホームページ（西中ブログ）でお知らせしています。ご覧ください。